

福竜丸だより

都立・第五福竜丸展示館ニュース

(財) 第五福竜丸平和協会

〒136 東京都江東区夢の島3-2
都立・第五福竜丸展示館内
電話 (521) 8494

1979年3月31日現在

月間来館者数	4,090名
通算来館者数	110,530名

3月来館団体数 23団体

3月一日平均来館者 151名

主張

青少年への平和教育こそ 平和協会の使命

ことしのビキニ水爆被災25周年の諸行事を通じて、痛感されたことは、まだまだ、原水爆の被害について一般に知られていないのと、平和の尊さについての認識がうすいことです。

とかく、原水爆反対とか核兵器禁止とかいうと、何かイデオロギーの問題であるかに捉えるひとがあるが、とんでもないことです。

私もは次のように主張しています。

「最近の宇宙科学の著しい進歩は、少なくとも太陽系諸星において人類の生存できる場所は地球以外にはないことを明らかにしている。従って、その地球の環境はもっと大切にすべきであり、その環境破壊の最大の元凶である核兵器の廃絶こそ人類にとって緊急かつ最大の課題である。」これはイデオロギーの問題

ではありません。むしろイデオロギー以前の問題であります。この立場に立って、原水爆の恐ろしさや平和の尊さを、人類の未来を考えて、いまの青少年に考えてもらいたいというのが私どもの願いです。

ところで、こうした平和協会の立場を曲解し、ひどいのはイデオロギー集団のように考えている向きがあるのは、実に困ったことです。

私どもの平和協会について一般に見落されているのは、協会が財団法人であることです。平和協会は法令に従って成立している財団法人で、その目的は寄付行為——一般の団体の規約に相当——の第三条に次の通り定められています。

「この法人は、昭和29年3月1日ビキニ水爆実験の被災船第五福竜丸を記念し、原水爆被害

の諸資料を蒐集・保管・展示することにより、都民の核兵器禁止・平和思想の涵養に貢献することを目的とする。」

この寄付行為の簡条から、平和協会は勝手気ままに行動できるわけではなく、活動には一定の限界があります。

従って、とかく政治的にわたる要求を協会に持ちこみ、政治的な行動に参加させようとするものがありません。協会として対応することはできません。

それが良いか、悪いかの問題ではなく、寄付行為の上からできないということをご理解ねがいたいのです。

では、平和協会は一体、何をその使命としているのかと訊ねられれば、協会は、都民とくに次代を担う青少年への平和教育をその使命としていると答えることが最も適切だと思います。

それが、第五福竜丸展示館の管理・運営に当たっている基本姿勢でもあり、時たま、学習会をひらき、また、この「たより」を発行した理由でもあります。

旧日本海軍の海図

「ビキニ環礁 など入手 米軍の海図もいっしょに」

最近、平和協会では、アメリカ政府発行の海図「ビキニ環礁」(高さ三米)となっており、また大「エニエトク環礁」とともに正15年(一九二六年)我海軍の旧日本軍の海図を入手しました。そのひとつの旧日本海軍省水路部発行軍機第四五八号には、括弧内にBIKINI ATOLL

と記入されています。

また、エニエトク島別名、ブラウン島とかロンゴラップ島、アイリギンアエ島というような表示もされていて興味ふかいものがあります。

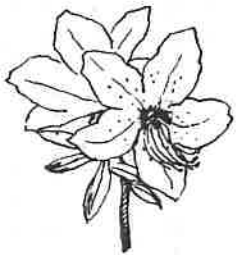
なお、旧日本海軍水路部は現在、海上保安庁水路部に引きつがれていますが、平和協会としては、こういう官庁に眠っている貴重な資料を、今後ともに発掘、研究したいと思っています。

展示館の出入口の 美化工事が完成

第五福竜丸展示館の出入口は埋立地の宿命で、はげしい地盤沈下のために裂け目が出来たり、土台がむき出しになり、著しく美観をそねって、その修理が強く望まれていましたが、このたび都側のご配慮によって年度末に補修工事が実施されました。

出入口には新たに花壇が作られ、通路も手入れされました。で、見違えるほど美化されました。

なお、館内の床についても余りに陥没のひどい箇所は同時に補修されましたので、参観者のために大へん安全になりました。



便所の施設を快適に

なお、平和協会としても館内の整備、清掃にはいっそう力を入れています。とくに便所の内部を利用者に便宜のように手入れをするなど、独自の努力もつづけております。

編集後記

▽小学校の生徒に、もし総理大臣になったら何をやりたいかというアンケートを出したら、一ばん多かったのが「平和な世界を作る」という答えだったとテレビの番組で大橋巨泉さんが報告していました。

▽子どもだからとバカにしてはいけません。小さいなりに物を見たり、きいたり、考えたりしていることは、展示館を訪れる小学生にも感じられることです。それだけに展示の方法その他にも苦心がいろいろあります。

▽展示館にくる子どもたちのマナー、態度について、すぐ感じられることは親の教育、先生の教育がカギだということ、そのどれもが大切だということ、そのこととは国際児童年ですが、それは単に児童福祉の面だけでなく、正しく物を見たり、考えたりできる子どもを育てることが大切であり、そのため展示館もお役に立ちたいのです。(H)

【解説】 米原発事故から 学ぶべきもの

三月二十八日の米国ペンシルベニア州スリーマイル島原子力発電所事故は、同日、住民の緊急避難と言う、原発史上空前の異常事態にまで発展した。

この事故の示す種々の事柄の中で最も重要なのは「原発の事故はかなり容易におこり得る」ということである。

三月二十八日の米国ペンシルベニア州スリーマイル島原子力発電所事故は、これに安全委員会の信用は完全に失墜した。少なくとも、現在日本で運転中の加圧水型軽水炉(今回事故を起こしたものと同型)だけでも、事故の原因がはっきりするまでは停止させ、調査結果がはっきりした後、運転を再開すべきかどうかを改めて決定する位の慎重さが必要ではなからうか。安全審査にしても、「むつ」の問題の責任さえ明らかにならないような現状では、とても信用できるものではない。

政策からもひたすら安全性強調のみに努める連邦政府のもとにあって、少なくとも二十九日までは、原発側、連邦政府の「事故はおさまった」の報告で安心していた州政府当局も、翌三〇日「高濃度の放射性蒸気が噴出した」の報告で狼狽し、異常事態を宣言、周辺四郡九五万人の住民のうち、最終的には二〇万人が避難すると言う事になった。しかし、この間、州政府はほとんど正確な情報を与えられる事なく、連邦政府と住民の間で右往左往したにすぎず、三〇日以後の一時期はパニック状態に陥ってしまった。ただ、ここでいかにアメリカらしいのは、住民避難計画に、六〇年代に作成された、ほこりをかぶっていた核戦争避難計画を準用させたり、避難を勧告された妊娠、乳幼児は、核戦争を想定して組織された「民間防衛」機構のフル回転によって避難させられたことであくまで核戦争準備に徹しているアメリカ政府の一面を表わしている。

米国に追従して、発電の原子力化にひた走る日本においても原発側が事故を隠そうとするために、混乱と不安が一層拡大される事を事実をもって証明した今回の事故から学ぶべきはきわめて多いと思われる。



賛助会員の 現状とお願い

賛助会員の現状
賛助会員の方がたには、かねがね多大のご支援をいただき、心から感謝しております。

五四年度の状況は次の通りでございます。
会員総数 一四四名
会費総額 六二四、〇〇〇円
年度当初は、会費総額一〇〇万円を見込んでいましたので、約六二%の達成率です。

「この法人の設立の趣旨に賛同し、別に定める賛助会費を納入する個人または団体」
そして会費は年間(四月一日から翌年三月末日)次表の通りです。

▽払込方法
振替口座利用
東京七〇三九二五三
(財)第五福竜丸平和協会
現金の場合は、現金封筒でお送りください。

みなさまのこれまでのご支援により、協会で運営に当たっている都立第五福竜丸展示館の入場者は通算十一万名となり(四月十日現在)一日平均一五一名となっているほか、新春風上げ大会、三・一ビキニ記念集会などの行事も行い、六月には展示館創立三周年記念行事も行われることとなっておりますので、賛助会員に一名でも多くご参加くださるようお願いいたします。

種別	名称	年額会費
団体賛助会員	A会員	一〇万円以上
	B会員	三万円以上
	C会員	五千円以上
個人賛助会員	A会員	三万円以上
	B会員	一万円以上
	C会員	三千円以上

来館者の 声から



杉並区泉 井上(77)

かねて一度、訪ねてみたいと思っていたことが、こうして実現した喜びは非常なものです。大勢の善意とご努力によってこんなすばらしい保存が完成したことに衷心から感動のお礼を申し上げます。

原水爆絶対許すまじ
二之江中学 石川

原水爆のおそろしさがよくわかった。二度とこのようなことがおこらないでほしいと思う。原爆のために今だに何十万人もの人が苦しんでいる。かわいそうだと思う。

S・M

前から来たいと思っていましたが、やっと見ることができました。この船を世界中の人が忘れてはならないと思います。乗組員の方々の苦勞を忘れない

めに私にも何か少しのことでもできたらと思います。
核兵器のおそろしさを、おろかさ本当に良くわかります。

秋元一家

近くに住んでいながら仲々来るチャンスがなく、今日、子供二人と一緒に来ました。五才と三才の子供達にはいくら説明してもなんの事やら解らないようですが、この子供達が将来、大きくなった時に、少しでも思い出してくれたいと思います。

江東区住民 寿子

第五福竜丸のみなさん、大きな事けんにめぐりあったけど、この船のことはわすれません。私らのためにご苦勞さまでした。

宮地明男

人間の記憶は非常に不確かなものですね。そういう人間の弱さを支えるものが「物」なのだと思えます。原爆ドーム(広島)と同じように過去を忘れぬためにも貴重な存在でしょう。人間いや人類が総体としておこした悲惨さを我々は伝えていかなければならないと思います。